

資料 1 – 2

蒲田駅西口駅前広場整備検討の流れ

1



**蒲田駅周辺地区
グランドデザイン**

にぎわいの中心要点である蒲田駅周辺地区は、羽田空港と近接する立地を活かし、国際化を視野に入れたまちづくりを進めていくことが求められています。交通結節点を充実させるとともに、雑貨・食料・文化・藝術・観光拠点として、「国際都市おおた」にふさわしいまちづくりを区民の皆様とともに推進します。

大田区

3

蒲田駅を中心とする地区整備

蒲田駅を中心とするエリアは、将来像の実現に繋がる重要な部分です。この地区的面積の方向性や取り組みの考え方を整理します。

蒲田駅東西の連続性強化

① 蒲田駅東西の連続性強化
② 蒲田駅西側自転車駐車場の整備
③ 蒲田駅周辺の整備方向
④ 蒲田駅・駅ビル、駅前周辺街区の整備促進

蒲田駅東西の連続性強化

① 駅東西に分断されている東西街区もつくり自由通路の整備により、さらなる結節点が構成されます。
・駅東西に分断されている東西街区もつくり自由通路の整備
・東西駅東西に分断されている東西街区もつくり自由通路の整備
・東西駅東西に分断されている東西街区もつくり自由通路の整備
② 東西自由通路のルートの整備を進めます。
・南北歩道
・東西歩道
・東西歩道と南北歩道に合わせた自由通路
・東西歩道と南北歩道
③ 東西歩道

駅周辺の自転車駐車場の整備

① 駅周辺の自転車駐車場の充実化をめざします。
・駅周辺の自転車駐車場の充実化
・駅周辺の自転車駐車場の充実化
・駅周辺の自転車駐車場の充実化
② 駅周辺の整備に対する新たな白浜駅周辺の整備の検討を進めます。
・駅周辺の整備に対する新たな白浜駅周辺の整備の検討を進めます
・駅周辺の整備に対する新たな白浜駅周辺の整備の検討を進めます
・駅周辺の整備に対する新たな白浜駅周辺の整備の検討を進めます

京急蒲田駅周辺のまちづくり

既存連絡バス交換場を中心に駅前広場やアセス道路、自転車駐車場などの整備を行います。
エリア内では既存駅前周辺駐車場や市街地再開発事業が整備計画され、住民主体の新たなまちづくりへの期待感を深めています。
京急蒲田駅で羽田空港と直結結ばれている点も活かしながら地域と行政の力でまちの魅力を高めています。

東西駅前広場の整備向上

① 駅東西に分断されている東西街区もつくり自由通路の整備や乗り換え活性化のため、駅前広場を再整備します。
② 駅前広場にはイベントスペースを設けたり、イベント開催も考慮した施設があります。

蒲田駅・駅ビル、駅前周辺街区の整備促進

駅東西の蒲田駅・駅ビルの整備は、駅周辺の街や南北の山通などと連携して整備するため、合意的な整備体制のなかで、考え方と方針を整理しています。
駅周辺の整備は、着目した建物の整備が必要となっており、駅・駅前広場の消費層に合わせて検討を進めています。

4



駅前空間整備の方向性

JR口は東急線との結節や駅改札につながるオープンスペース、東口は広いバス交換ネットワークの頭、南北駅前駅舎への連絡用の連絡などの特徴があり、これらを踏まえて整備することが求められます。火事駅前駅舎のほか、駅頭となっている自由通路、駅南角周辺などの整備の方向性を示します。

駅前通路・連絡通路

- ① 行き止まりの南北と駅改札を繋ぐ駅構内と駅周辺の連絡
- ② 駅改札周辺で既存の駅改札周辺通りの整備
- ③ 駅改札の行き方指引による駅改札近傍東西連絡

西口駅前広場

- ① 既存な駅構内に沿い歩道を設けるオープンスペースの整備
- ② 内側に移動できる行き止まり駅構内と駅周辺を含む南北の連絡
- ③ 行き止まりの交差点を廃止した南北連絡
- ④ 駅南側駅舎周辺に沿った交通混雑の抑制

駅舎・駅ビル

- ① 駅構内更地に合わせた全高で公共交通空間の確保

駅周辺街区

- ① 各駅、必要な駅周辺のための公共交通などによる駅構内
- ② 駅のまちとしての活性化を図る連絡
- ③ 駅構内を駅構外とした連絡

東口駅前広場

- ① 駅構外更地のための交通混雑緩和
- ② ゆりあひらが丘駅構外を駅構外と位置づけた連絡
- ③ 駅構外活性化のための交通混雑緩和の実現
- ④ 乗客混雑緩和を達成した交通混雑緩和の実現
- ⑤ 既存の駅構外を活用した駅構外駅構外の実現

新空港線

- ① 空港駅構外としての新空港線の整備

駅構外活性化としての新空港線の整備

- ① ダイレクト接続によって徒歩圏内駅構外と連絡する実現
- ② 既存の正規の駅構外と駅構外(エキスコス)の駅構外にもありあり
- ③ 新空港線駅構外を駅構外として位置づけた連絡と連絡化に接続するシステムによる実現

自由通路と駅構外連絡の駅構外実現

- ① ダイレクト接続としたとの連絡の実現
- ② 自由通路周辺駅構外連絡と北上部との駅構外連絡

駅周辺街区は駅構外ルールなどにより、新たなまちの形態を促進します

駅前空間整備の進め方

駅前空間整備の進め方には、まず駅構外を中心とする駅構外空間、次に駅構内を中心とする駅構内空間、最後に駅構外と駅構内を連絡する駅構外連絡の3つがあります。

初期用整備 → **中期用整備** → **後期用整備**

駅構外空間

- ① 駅構外南北連絡やなる公共交通を充実化するための整備
- ② 日常駅構外開拓、プロジェクト策定から着手
- ③ 早い段階で日々に着手

駅構内空間

- ① 駅構内南北連絡で駅構内を駅構外へ開放するための整備
- ② 既存駅構内を駅構外に見せるハイライト化
- ③ 駅構内連絡、活性化、実施化等が行なわれるから着手

駅構外連絡

- ① 駅構外南北連絡で駅構外を駅構外へ開放するための整備
- ② 東口自由通路と西口駅構外に見せるハイライト化
- ③ 駅構外連絡、活性化、実施化等が行なわれるから着手

蒲田駅西口の整備

現在

初動期

初期的整備 施設の整理や既存歩行者環境を改善し、中・長期目標の達成となる整備を行います。

- 歩道を他の占用使用者を脱却し、歩行者優先の空間と活用しやすいオープンスペースを確保します。
- 山陽新幹線下り線の歩道と歩道の接合部を削除し、歩行者環境を改善します。

中期期 新生歩道整備、既ビル被替えと連携して実施している交通広場機能の向上をめざした整備を進めます。

再配置

- 歩道脇側にによる歩行者の状況やオープンスペースの利用状況を踏まえた歩道広場の交番設置所配置
- 新生歩道整備や新ビルの移住を考えた歩道利用者適応性の確保

（参考）歩道を歩くイメージ（歩道の歩行者数は、歩道、歩道幅、歩道斜度などによって異なります。）

蒲田駅周辺再編プロジェクト

蒲田駅西口駅前広場 初動期整備デザイン基本プラン

平成27年1月
大田区

蒲田駅西口地区のまちづくりの方向性

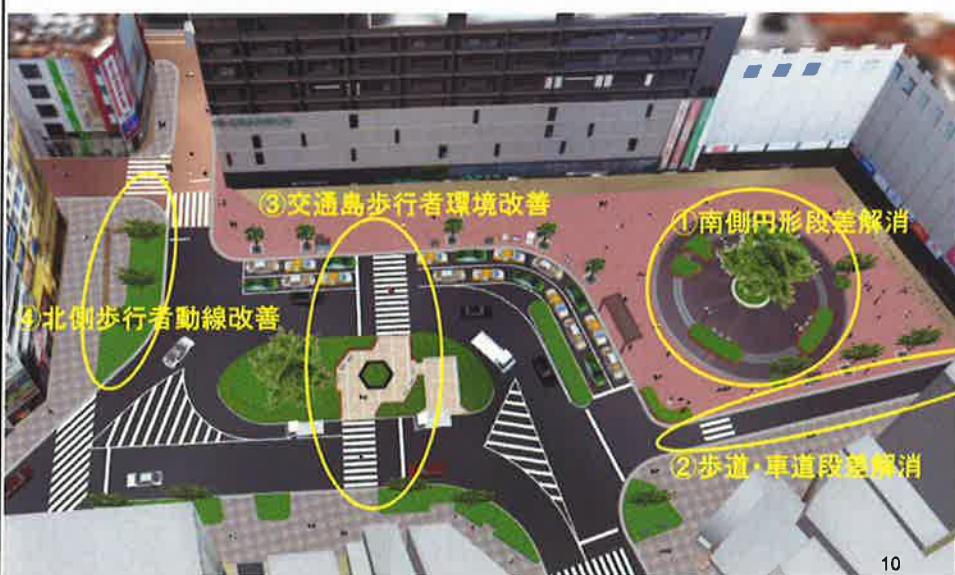
○めざすまちの姿

駅前のイメージ 【クオリティの高いまち・蒲田】

- ①にぎわいのあるまち
- ②清潔感のあるまち
- ③個性が感じられるまち
- ④安心・やすらぎのあるまち

9

蒲田駅西口駅前広場（現況）

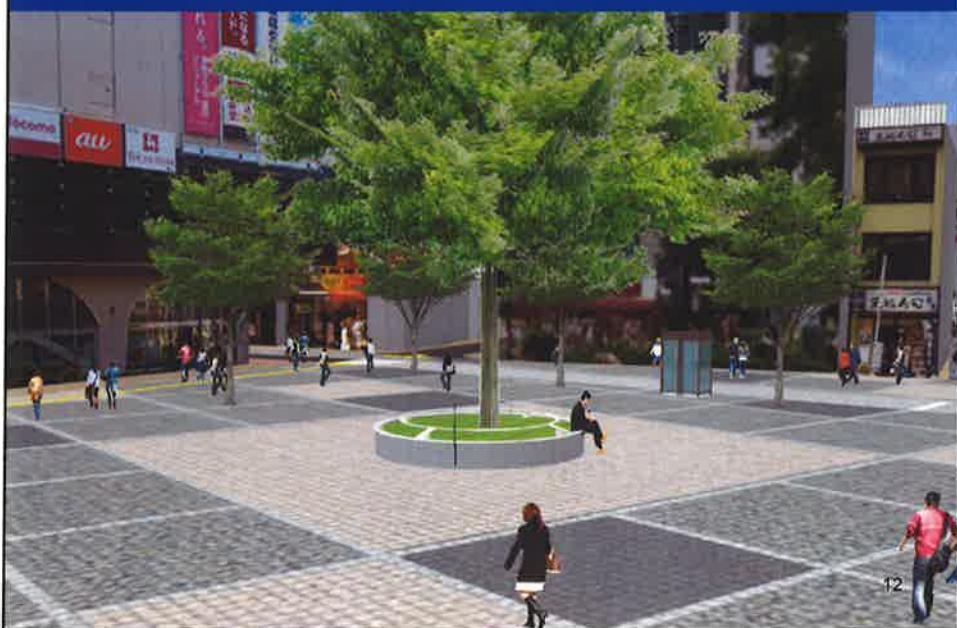


10

①南側円形段差（現況）



①南側円形段差解消（整備後）



②歩道・車道段差（現況）



②歩道・車道段差解消（整備後）



③交通島步行者環境（現況）



③交通島步行者環境改善（整備後）



④北側歩行者動線（現況）



④北側歩行者動線改善（整備後）



蒲田駅西口駅前広場（整備後）



初動期デザイン方針（整備の考え方・方向性）

○初動期整備のポイント

- ①歩行者環境の改善
- ②まちづくりの方向性と整合するデザイン

○デザイン方針（4つの要素）

- ①舗装⇒安全性、機能性に優れ、環境に配慮した材料
- ②植栽⇒既存高木の活用、縁の潤いの創出
- ③照明⇒歩行者動線に合わせた明るく魅力的な空間を演出
- ④サイン⇒わかりやすく景観に配慮したデザイン



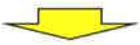
蒲田駅西口駅前広場サイン整備
－UD点検会－

20

中・長期整備検討に向けた課題等整理

●初動期整備検討の中での意見

- ・バス乗車場・降車場付近の歩道の狭さ
- ・補助37号線につながるタクシー待機
- ・目立たない交番の位置
- ・利用しづらい駅ビル横の公衆便所



●初動期整備による歩行者の状況や新空港線整備を踏まえた、バス乗降場、タクシー乗車・待機場の再配置

●駅ビル建替えと連携した交番、公衆便所等の駅前広場施設配置

●喫煙者・喫煙マナーの状況や地元要望を踏まえて喫煙所を設置

21

